

きらり おばま人

わみどり会



(5月18日・下根来区の防砂壁壁画付近)

お水送りの準備や良弁和尚生誕伝承顕彰祭など、下根来の歴史的伝統文化に尽力されている「さみどり会」。ほかにもどんな活動をされているのか、訪ねてみました。

「活気のあるまちづくり、住みたくなる村づくりを目指して、平成十一年に結成しました。「さみどり」とは、春先に芽が出る葉の色、新緑の色のこと。将来、深緑になるように、わたしたちの活動によって、根来に足を運ぶ人が増え、地域の活性化につながってほしいとの願いが込められています」と会長の上前雅義さん(66歳・下根来)は話します。

住みたくなる村を目指して活動中！

以前から区内でボランティア活動をしていましたが、「住みたくなるまち3006」のモデル指定団体に選ばれ、正式に「さみどり会」として活動するようになりました。

「二十一人の会員で、定期的に鶴の瀬や県道、八百比丘尼のお墓などを掃除しています。そのほかに、鯖街道マウンテンマラソン参加者への差し入れなどをはじめ、区の小中学生を対象とした「クリスマス会」、若狭の語り部を講師に歴史を学ぶ「勉強会」、昔の風習を見直すための「暮らしの簡素化アンケート」などを実施しています。区の行事の中心となっているので、今後も会員みんなで活動を続けていきたいです」と上前さんは微笑みます。

副会長の山本慶市さん(56歳・下根来)は「昨年までは、下根来小学校と区の合同運動会が開催されていました。今年から開催できなくなってしまう。簡単ではないと思いますが、わたしたちが中心となって、復活させたいですね」と今後の夢を話してくれました。実現できるといいですね。

●あなたの周りの「きらり輝いている人」「生き生きしている人(グループも歓迎)」を紹介してください。 市長室 ☎53・1111 内線325

ご意見箱

●先日市役所へ行き、窓口で対応してもらっていたところ、元市議会議員が来られて何も言わずに課内に立ち入り、課長に直接話をされました。

このような対応をされると個人情報管理に疑問を持ち、市役所に不信感を抱きます。誰でもあっても公平な対応をしてください。

▼市では、来庁者に対して常に公平な対応をするよう職員に指導しています。
特に、市民生活課など窓口事務を担当する部署では、「関係者以外は入室禁止」と表示していますが、ご指摘のように不信感を抱かれたことについては真摯に受け止め、来庁者に対しては窓口で対応するよう指導を徹底します。

また、個人情報の管理や取り扱いについても、よりいっそう注意を払います。

(総務課)

●小浜駅前駐車場の入り口に、「〇〇家葬儀用」という看板が立てられているのを見かけますが、おかしいのではないですか。

▼小浜駅前駐車場をはじめ市営駐車場は、どなたでも利用することが出来ます。当然のことながら、葬儀参列者であっても正規の料金を支払って利用していただいています。

しかし、ご指摘のとおり市営駐車場に葬儀用看板を設置することは、あたかも葬儀社が指定した駐車場であるとの誤解を招くおそれがあります。そのため、葬儀社に対して、出入口ゲートやフェンスなどに葬儀用の看板を設置しないように指導しました。

なお、葬儀参列者が個人的に同駐車場を利用することまで妨げるものではないことはご理解ください。

(総合防災課)

山柳

若狭番傘川柳会

年重ね年輪に似た顔の皺
東勢 稲葉 秀水
草花も春だ春だと伸ばす首
小浜白鳥 重田さよ子
口笛の誘いに揺れるイヤリング
四谷町 香川 亮

短歌

中名田短歌会

夫の居ぬ部屋に幾つの機器の灯は
闇に光りて眠らずにゐる
下田 小堂 裕子
頂きし青麦の穂を南窓に
生ければ初夏の風の清しく
上田 高橋 敏子
山菜を両手に抱える幼孫
摘み取る苦勞も土産の話
小屋 池田 豊子

俳句

小浜市俳句作家協会

草丈にかくれはまなす紅ちらと
北長町 伊勢 静枝
なかなか沈まぬ夕日郭公鳴く
太良庄 畑中 悦子
皮脱ぎしばかりの竹の薄みどり
山手二丁目 鹿野 愛子

広告

広告

広告

広告

広告

広告